



# 井上わたる

と新しい和光をつくる会

<活動報告>

配るホームページ 特別号

27歳 無所属

原点

行動指針

活動

和光市の

・これまで  
・今、現在  
・これから

高齢者の  
暮らしを  
支えたい!

## 原点

なぜ 政治を  
志すのか?

和光市に住む以前、私は兵庫県西宮市に住んでいました。そこで1995年1月17日、阪神淡路大震災を経験しました。

この震災の直後、政府の初動対応の遅さ、自治体の防災政策の甘さが指摘されました。(例えば、自衛隊が動き出したのが地震発生から数時間も経った後であった事実や、当時の首相が現地で即対応しないということも政治に疑問を感じました。また、地震で段差のできた道路の修復が遅々として進まず、2次災害として私たちの知人が事故で亡くなっています。)

現地で救助や支援を待っていた私たちは、国や行政に対して「なんで私たちを守ってくれないのだろう?」という思いで溢れていました。

それから私は「人の暮らし・命を守るために政治はある」と考えるようになりました。

## いつか政治家として人の役に立ちたい

これが私の政治家を志した原点です。  
あれから十数年、今も変わらずその思いを胸に活動しています。

## 行動指針

顔の見える  
活動をします。

政治家とは、「人の暮らしと命を守る」役目と共に、皆さまの納めた税金(※1)の使い道を正しく考える責任の重い職務です。  
だからこそ皆さまの「声」を聞き、活動報告をするー そういう顔の見える働きが必要である、と考えます。

新しい和光をつくる会では、これからも駅前街頭・市内を回っての活動を続けてまいります。

※1 (例)  
和光市の  
平成19年度  
年間一般予算は、  
216億7700万  
円です。



会報誌(=配るホームページ)です。  
これからも随時発行してまいります。

## 活動 を通して浮か ぶ課題・政策

昨年12月から活動を続けてまいりましたが、その間、皆さまから多くのご意見をいただきました。また、第4号のアンケートにも様々な「声」をお寄せくださり、本当にありがとうございます。

皆さまからいただいたご意見 + 駅頭に立って気付いた事⇒  
そこから浮かび上がる「課題」「政策」をまとめました。

**駅にエスカレーターを設置してほしい**  
⇒高齢者や障がいのある方でも駅が利用  
しやすいように要望実現に取り組みます。



和光市駅より階段幅の狭い朝霞台駅でも設置が来ています。(写真参照)乗降客が増えている和光市駅には必要な課題です。

**和光の玄関口としての  
便利さを実現します。**

**駅北側の整備を早く進めてほしい** (多数ご意見あり)

- ・ 歩道の設置が少ない、細くて危険
- ・ 住宅開発が優先されて、道路がさらに狭くなった
- ・ 街灯がなく暗いため、帰宅時が不安
- ・ タクシーが20分待たないと来ないときがある
- ・ バスが限られたルートしかなく不便 …など

⇒北口に自分の土地をもった政治家が多い現状では、議論が進まないのは当然です。快適で安全な暮らしは市民皆のものです。土地のしがらみのない者の声も反映できる政治を実現しなければなりません。

**市全域が活力と安全のあるまちづくりを。  
道路整備と公共交通網の整備を重要課題と考えます。**

**駅前交差点を「時差式」にしてほしい**

⇒安全性を考え、改善が必要と考えます。しかし、なぜスクランブル交差点に変更した時に対応できなかったのか? 今から直すにしても二度手間です。

**利用者の声に基づく  
計画的な行政施策の実現  
を目指します。**

**南口のタイル剥がれを直してほしい**

⇒歩行者にとって危険な状態になっています。しかし鉄道会社の管轄用地のため市で対応出来ず、そのままになっています。



**行政と企業と一緒に  
「公益」のために努める仕組みを  
つくります。**

**成増駅**

**駅前でのゴミ・  
喫煙のマナーが悪い**  
⇒20分でゴミ袋  
1つがいっぱい  
になります。  
駅前だけでなく  
市内全域にゴミ美化の  
取り組みを拡げます。



近年、和光での暮らしを選ぶ人が増えています。(※2)

和光市の魅力として、

(※2) 和光市の「人口増加率」は+9.3%で全国第9位の自治体です。

○緑が多い ○都心への好アクセス ○住環境の良さ  
などが挙げられます。

「私もそのうちの一人です。サラリーマン時代、帰宅は毎晩 11 時を過ぎていましたが、地下鉄有楽町線が和光市で地上に上がった時の、緑の多さとまちの明かりに「帰ってきた」とホッとする雰囲気が好きでした。私は幾度かの引越しを経験していますが、その中で「ずっと暮らし続けたい」と感じたのが和光市です。」

しかし、今の和光市は皆が望む姿になっているのでしょうか？  
左のアンケートを見る限り決してそうではありません。

そして和光には今、**・全市的な人口構成は、若い(子育て)世代が多い**

**・地域によっては高齢化が進んでいる** という特徴があります。

そこで、和光市がこれからも「皆に望まれる住み良いまち」であるために新しい和光をつくる会では、次の**3つの政策**を掲げています。

(及び 具体策の一例を綴ります。)

## 1、昔からの和光市民も、新しい和光市民も、みんなが暮らしやすいまちづくりを目指します。

- 駅北側の整備 (道路整備と公共交通網の整備を重要課題と位置づける)
- 保育行政全般の水準UP (保育施設整備、保育料の階級見直し・民間保育園の通園補助など)
- 持続可能な財政運営 (箱モノ建設への偏り防止、既存施設の有効活用案を積極的に提案します。)
- 地域ごとの魅力UP (駅前一極集中でなく、地域内で医療、買い物、交流などが達成できる『歩いて暮らせるまち構想』)

## 2、日本全国に発信できる「介護の優れた和光市」を実現します。

- 和光市を“ひとつの家”に例えたまちづくりを進めます。駅やスーパー、道路や交通・公共施設を高齢者が使いやすく、街全体を暖かみのある空間にします。
- 介護予防事業の充実。身体能力向上と共に、高齢者の「趣味」や「挑戦してみたいこと」を取り入れた様々なモデルを実施し、地域交流の機会も提供する。
- 高齢者住宅・有料老人ホームなどの整備
- 団塊の世代 等 市内在住者が介護の担い手・ボランティアとなる仕組みづくり
- 高齢者検診の充実や独居の方への見守り支援

## 3、教育・防災・環境問題に力を注ぎます。

これらの政策の実現を通して

**新しい和光**

を目指します。

- 教育** 学校設備 (校舎・周辺通学路) の安全性強化、学童施設の充実、和光市独自の教育カリキュラム 等 (例: 理化学研究所・司法研修所との連携授業)
- 防災** 避難情報の市内全域通達の実現 (防災無線の整備、高齢者・体の不自由な人・外国人の方への情報提供)、避難所・備蓄倉庫の〔内容・数・管理体制〕強化、災害時の耐久性を考慮した道路計画の推進 等
- 環境問題** 公園・緑の整備、公共の場(駅前・河川等)でのゴミ削減推進 等

## 高齢者の暮らしを支えたい！ ～若い世代の一員として～

私のこれまでの職業は『介護職員の人材派遣事業』です。（人材が不足している老人ホームへ介護職員を派遣する仕事です。） 私はこの仕事を通して「介護職員の先にいる高齢者に幸せを提供している」、「人員不足に悩む介護業界全体を支えている」という思いでいました。また、多くの高齢者施設を見て回れたのも貴重な経験でした。（首都圏500ヶ所以上の高齢者施設を訪問）

しかし、ここ数年間で高齢化は一層進み、介護施設も増え続けたため、介護職員が不足。低い労働条件で働いているため、定着率も低いのが現状です。（国が在宅重視政策を進めたことも影響しています。）介護については、**民間だけでは限界がある！**だからこそ、**制度・政治を変えなければならない！** そう強く感じました。

そして、自分の住む和光に改めて目を向けると、自分の住む西大和団地、また市全域でも高齢化の波はやってきています。**今から動き出さなければならない！**

これまでの和光の発展を支えてきた高齢者の方々には、毎日に楽しみのあるより良い暮らしを送ってほしいと思います。また若者や団塊世代の人たちには、これからも和光で暮らししていく上で将来の安心に繋がりたいと考えます。

派遣スタッフがいない時は、私も特養やデイサービスの現場に入っていました。政治家として**制度や仕組みを変えれば、もっと多くの高齢者の力になれる！**と考え、これからも高齢者の暮らしを支えていきたいと思っています。



### □■□■ お知らせ □■□■

新しい和光をつくる会の「ホームページ」が出来ました。アドレスは <http://inouewataru.com>（もしくは yahoo か Google で「井上わたる」と検索）

「井上わたるの和光ブログ」を同時開設。

- ブログに直接アクセスする場合は <http://inouewataru.blog.shinobi.jp>
- ブログは携帯でもご覧になれます。



### ◆井上 航（わたる）の経歴◆

昭和54年 10月1日生まれ

親戚が南大和団地に住んでいたため、幼少時より和光によく訪れていました。

平成14年 立命館大学 法学部 環境生活法コース 卒業

平成14年 株式会社パソナ 入社

平成16年 独立。株式会社メディカルケアーズ・ジャパン 設立・入社

平成17年 営業譲渡により 株式会社シグマスタッフ へ。

いずれも高齢者施設へ介護職員・看護師を派遣する仕事です。スタッフがいない場合は、自分も介護の現場に入っていました。

趣味：演劇(ボランティア劇団 設立経験有り)

格闘技(市内格闘技ジム所属)

資格：ホームヘルパー2級、

人材派遣業 責任者資格 (派遣元&紹介元)

特技：卓球(市内卓球サークル所属)

### 「新しい和光をつくる会」会員（無料）ボランティア募集!!

- ・一緒にご近所にチラシを配ってくれる方
  - ・切手、文房具 等をカンパしてくれる方
  - ・ご近所、知人に私たちの活動を紹介してくれる方 等
- 下記までご連絡お待ちしております。

お問い合わせ・発行元：  
「井上わたると新しい和光をつくる会」